



住まいのとも通信

<発行>
古田工務店
 大阪市東住吉区杭全5-1-14
 Tel: 06-6713-8234
 Fax: 06-6713-8222

Vol. **85**
 2022年5月

自分だけのスペースをつくってみましょう

リモートワークなどで注目される書斎やワークスペース。いつもの空間を工夫して自分だけのスペースを作るアイデアをご紹介します。今回のテーマは『自分だけのスペースづくり』です。

自分だけのスペースは畳1〜2枚で実現します！



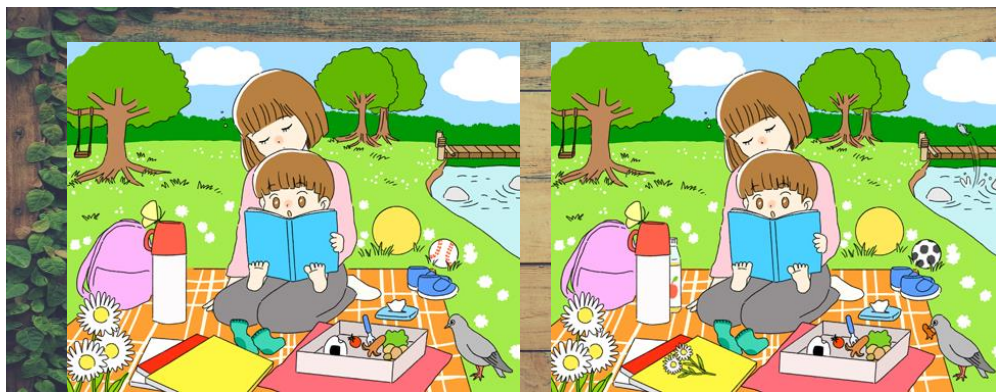
机と椅子、少しの収納でスペースを構成するなら、畳1畳あればつくるができます。たとえば、幅90cm、奥行き50〜60cm程度の机と椅子の背後の広さが70〜80cmあれば十分動く事が可能。机の下に引き出しを加えたり、壁面収納などを活用すれば、より充実したスペースができます。ほかに、

- ・シェルフの1段をデスク代わりにすれば、収納と兼用でき、さらに省スペースで実現できます。
- ・2畳分の余裕があれば、収納家具を空間の間仕切りとしてレイアウトし、籠る雰囲気演出できます。

省スペースでもアイテム次第で自分の域に

間仕切り用の収納家具は、前後両側から使えるオープンな収納なら、使い分けることもできるので便利です。高さがある程プライベート感がUP。たとえば、お子さんの様子が気になるなら、ある程度高さを抑えることで、ゾーン分けをしながらまわりの様子も伺えます。ちなみに長時間座って作業をしたいなら、椅子は疲れないタイプを選ぶのがおすすめ。背もたれがメッシュになったタイプや、リクライニングができるものなどもあります。ダイニングテーブルの一角を自分のスペースにするのもあり。食事以外は空いているダイニングテーブルを使えば、一石二鳥ですね。テーブルの一角を仕事や趣味スペースとして使う場合は、テーブルの上にモノを出しっぱなしにしない事が鉄則！モノを出しっぱなしになると一気に雑多な雰囲気になり、食事をするにも邪魔になってしまいます。そこで、ダイニングテーブル

のサイドや背面に収納家具を置き、更にどこに何をしまうか、分類することで必要なモノがすぐ出し入れでき、散らかり防止になります。小さい空間でもいいから自分のスペースが欲しいなら、奥行きが浅いコンソールテーブルや壁面に設置でき、必要時だけ使える折り畳み式のテーブル、はしご型の机など活用するのも◎。収納と机が一体型になったライティングビューローもおすすめ。また、収納家具は奥行き30cm程度のコンパクトさで、1つの収納枠のサイズが正方形のオープン収納が省スペース化に重宝するので、チェックしてみるのも良いですね！



まちがいさがし

5ヶ所あるよ！
 答えは裏を見てね